

リニア中央新幹線を考える集い に参加しよう

主催・リニア中央新幹線を考える集い 実行委員会

1月27日 14:00~16:30
参議院議員会館 101会議室

昨年12月15日に、国土交通省・中央新幹線小委員会が「中間とりまとめ」で、超伝導リニア方式による「南アルプスルート」が適当との考え方を明らかにしています。

しかし、ルート選定では地域住民や自治体の反対や要望、自然破壊への危惧が多くあり、また、超伝導リニア方式では電磁波の問題・疑問を残したままの状態になっています。

そして、何よりもJR東海の存亡に直結しかつ、私たちとこれから入社する社員の労働条件の問題に大きく関わります。仮に、名古屋までとしても5兆円以上の投資が前提です。

24年前と比べて現在の労働条件は飛躍的に悪くなっています。長期債務5兆円の縮減のために乗務員勤務制度を変え、新しい人事・賃金制度で効率化を徹底したのです。

この徹底が今後20年30年、もっともっと続くのです。効率化の対象は私たち社員です。

疑問を投げかけている 多くの市民や市民団体とも連携して、リニア中央新幹線の問題点を解明するために、参議院議員会館 101会議室に出かけましょう。

JR東海労東二運分会